

J A 稲 敷

1. 基本的事項

(1) 概要（令和4年7月31日現在）

- ①名 称 ・ 稲敷農業協同組合
- ②所 在 地 ・ 茨城県稲敷市江戸崎甲3016番地の3
- ③設立年月日 ・ 昭和62年6月1日
- ④地 区 ・ 稲敷市、河内町、美浦村
- ⑤組 合 員 数 ・ 正組合員 6,434名
・ 准組合員 1,480名
- ⑥役 員 数 ・ 26名（理事 21名・監事 5名）
- ⑦職 員 数 ・ 157名（男性 95名・女性 62名）

(2) 主な農畜産物

【 米 】 あきたこまち・コシヒカリ・ミルキークイーン

【 野 菜 】 かぼちゃ・レンコン・ブロッコリー・なす・ねぎ

【 果 実 】 いちご・いちじく

【 畜産物 】 原乳・和牛

令和4年4月1日現在

【 銘 柄 産 地 】 ①かぼちゃ

②レンコン

(3) 子会社名と事業の内容（該当なし）

2. 歴代常勤役員（理事・監事）

(1) 組合長

- ①平成23年7月～平成27年4月 篠 田 和 好
- ②平成27年4月～平成30年4月 田 丸 治
- ③平成30年4月～ 根本 作左衛門

(2) 専務

- ①平成24年4月～平成27年4月 吉 田 武
- ②平成27年4月～ 小 嶋 憲 康

(3) 常務

- ①平成24年4月～平成30年4月 羽 生 猛
- ②平成30年4月～ 川 崎 光 雄

(4) 常勤監事

- ①平成21年4月～平成27年4月 谷 部 威 男
- ②平成27年4月～平成30年4月 岡 野 文 隆
- ③平成30年4月～令和 3年4月 海老原 清
- ④令和 3年4月～ 糸 賀 敏 夫

3. 事業の推移（概況）

(1) 地域農業振興の取り組み

【青果物】

大都市近郊という立地環境を生かし、首都圏への重要な食糧供給地として、安全・安心な農産物の提供に努めた。

1) 江戸崎かぼちゃ

平成27年には、銘柄産地指定も受けている「江戸崎かぼちゃ」が、国の「特定の農産物等の名称の保護に関する法律」の制定により、初めての地理的表示保護制度（GI）に登録され、安倍総理へ表敬訪問をした。



地理的表示保護制度（GI）に登録

さらに地理的表示保護制度（GI）登録をアピールした、各地での消費宣伝や商品開発を実施。大手コンビニで、江戸崎かぼちゃポタージュの限定販売を行い、令和3年には北関東店舗（約1740店）で約75,000食を販売した。



安倍総理へ表敬訪問



大手コンビニで限定販売

2) れんこん

主要品目である「れんこん」については、台風、暖冬等の影響を受け販売高が8億8400万円ほどに落ちてしまった年もあったが、新規出荷者も徐々に増えていき令和3年には、10億6500万円となった。

令和元年度には、蓮根部浮島支部GAP部の9名が茨城県GAP第三者確認制度の認証を取得した。浮島支部では10年ほど前からGAP取得に取り組んでおり、関係機関と連携し、50以上の条件をクリア。最新の第三者認証制度に適合している事が認められた。

また、金江津支部の金江津れんこんは50年以上にわたって栽培されており、近年では大型ハウスの普及や品種の統一により周年栽培が確立され、安定した出荷に取り組んでいる。

当地のれんこんは、白さと新鮮さが特長で、生産者による収穫前の十分な渋抜きや、出荷当日の堀り取りを行い、平成13年より茨城県銘柄産地指定を受けている。

蓮根部会員の半数が50代以下の若手経営者で占め、積極的に消費宣伝や消費者の意向把握にも努め、県内でもトップクラスの高品質れんこんとして鮮度・品質・食味の信頼を得ている。現在、「れんこん」は園芸事業全体の販売高の6割以上を占めており、全国でもトップクラスの生産量となっている。



銘柄産地指定証を授与

【水田農業】

主食用米については、主要品種である「あきたこまち」、「コシヒカリ」、「ミルキークイーン」に加え、近年では安定した収量を確保するために多収性品種も栽培している。

令和元年から令和3年にかけて、今後の農業経営安定と地域農業の発展に寄与していく事を目的に各地区で「担い手農業経営研究会」を設立した。西部地区においては、モデル圃場（ちほみのり・にじのきらめき）



試験栽培圃場（にじのきらめき）

を設置し、「土づくり」、「元肥BB肥料」、「流し込み肥料」、「スマート農業」による低コスト省略化に向けた栽培講習会や実演会を開催し、目標収穫数量（12俵）を達成した。



試験栽培圃場（ちほみのり）でのドローンによる農薬散布

また、JA稲敷では需要に応じた米づくりとして加工用米専用品種「とよめき」に注力している。「とよめき」については加工適性が高く、味の素冷凍食品株式会社との契約栽培米に指定されている。



飼料用米については、生産者の収入確保の観点から平成26年より普及拡大を図り、当初は作付面積149.9^{ヘクタール}であったものが年々増え、令和4年には作付面積が900^{ヘクタール}まで増加した。

【畜産物】

平成18年に管内組合員を中心に『県南黒毛和牛改良部会』としてスタートし、平成31年1月には県内では39年ぶりに（公益社団法人）全国和牛登録協会より新規承認され、『茨城県南和牛改良組合』として改めて発足した。

組合生産者の22名は稲敷市を中心に広域で活動し、常陸大宮市にある「全農いばらき家畜市場」の競り市へ定期的に出荷している。出荷している子牛については、年々肥育実績や優良血統牛により市場の購入者から高評価を得ている。また、新しい遺伝能力の推定方法である『ゲノム育種価評価』を県内ではいち早く取り入れる等、意欲的に活動している。



家畜市場の様子

【新利根直売所】

新利根直売所は、平成28年にリニューアルオープンし、毎月、地場野菜等をPRする直売所フェアを実施している。令和4年においては、毎年開催している「江戸崎かぼちゃ・とうもろこしフェア」で過去最高となる1日の販売金額が約105万円となった。

また、専用のホームページを開設し、ツイッターやインスタグラムなどのSNSもはじめ、ネット通販も開始した。



新利根直売所（西部地区）



直売所フェア

（2）自己改革の取り組み

1）先進技術への取り組み

令和元年に農業者の所得増大に向けた取り組みとして、ICT技術（情報通信技術）を活用したスマート農業の実践に取り組んだ。ドローンで空から撮影し、葉色などの分布を調べ、無人ヘリとのデータ連動により無駄なく適切な量を追肥することが可能となった。これにより省力化しつつ生育のバラつきを抑え、増収へつなげた。



ドローンによる圃場撮影

2）意見交換会の実施

令和2年産米においては、主食用米のみならず輸出用米や加工用米も全国的に生産過剰となった。今後さらなる米余りを招く見通しから飼料



意見交換会の様子

用米への作付け転換を推進していた中で、当時農林水産副大臣であった葉梨康弘副大臣を招き、管内組合員との意見交換会を実施した。

(3) 地域貢献活動の取り組み

当JAでは年間を通じて、食農教育や子育て支援、高齢者の健康増進のためのスポーツ大会、地域の清掃活動や老人ホームへの慰問活動、災害時には行政と協力体制を構築するなど地域貢献活動を行っている。



幼稚園での脱穀会（農業体験）



グラウンドゴルフ大会

(4) 組織・事業基盤の整備取り組み

平成28年に、従来の9支店から3支店への統廃合を実施し、西部地区においては新たに西部支店を建設した。



西部支店オープンセレモニー

4. 事業成績並びに財産及び損益の状況

(単位：千円、%)

区 分	項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
財務	事業利益	156,253	134,570	102,914	81,944	129,684	123,021	87,585	100,441	49,533
	経常利益	204,650	171,813	145,598	112,371	159,637	153,156	127,524	152,485	96,450
	当期剰余金	115,694	97,203	40,670	80,258	80,162	80,705	74,115	97,666	28,976
	総資産	67,980,003	67,659,508	68,646,520	68,782,234	71,803,232	71,890,111	72,121,117	73,219,921	73,957,906
	純資産	3,122,116	3,260,258	3,317,610	3,362,982	3,408,143	3,471,862	3,534,665	3,564,235	3,552,932
	単体自己資本比率	13.91	14.66	14.29	14.36	13.72	14.04	13.80	14.21	14.46
信用事業	貯金	63,164,974	62,631,880	63,670,522	63,935,375	66,905,668	66,999,315	67,122,932	68,204,046	69,030,117
	預金	50,025,851	51,061,284	52,446,604	52,424,603	55,726,921	55,370,409	54,678,722	55,069,062	54,692,001
	貸出金	8,469,922	7,839,571	8,116,298	8,287,582	7,849,666	7,981,024	8,887,897	9,274,686	10,618,319
	有価証券	4,230,593	3,607,093	2,997,304	2,774,127	2,959,380	3,264,180	3,175,750	3,603,940	3,460,710
	うち国債	1,567,614	1,799,695	2,116,997	2,103,908	2,287,810	2,585,590	2,489,710	2,937,190	2,805,670
共済事業	長期共済保有高	261,774,408	251,224,979	240,583,612	232,664,063	223,804,804	215,899,759	209,795,674	205,889,565	198,409,403
	短期共済新契約掛金	242,063	252,804	248,603	241,607	242,958	231,722	236,020	240,435	243,328
購買事業	購買品供給高	2,415,159	2,216,861	2,136,240	2,071,499	2,080,578	2,080,436	1,555,375	1,643,074	1,656,939
販売事業	販売品販売高・取扱高	4,210,017	3,945,121	3,861,374	4,280,330	4,243,508	4,092,505	3,993,236	4,049,511	3,875,115
保管事業	取扱高	36,966	39,377	29,915	24,781	15,330	10,974	11,045	11,276	19,647
加工事業	取扱高	3,110	3,954	8,798	8,751	8,272	—	—	—	—
利用事業	取扱高	105,219	111,337	98,415	100,419	94,380	88,333	584,037	500,003	420,491
宅地等供給事業	取扱高	—	—	—	—	—	—	—	—	—